尾原ダム水力発電施設

設置・運営事業

提出書類の記載要領及び様式集

令和７年1月

国土交通省中国地方整備局

出雲河川事務所

第1 提出書類

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **提出書類** | **様式** | **書式** | **提出****部数** | **ファイル****形式** | **上限****枚数** |
| **募集要項等に関する現地見学に関する提出書類** |  |  |  |  |  |
| 募集要項等に関する現地見学申込書 | 様式1 | A4・縦 | 正1部 | Word | － |
| **募集要項等に関する質問に係る提出書類** |  |  |  |  |  |
| 質問書 | 様式2 | A4・縦 | 正1部 | Excel | － |
| **プロポーザル参加申込に関する提出書類** |  |  |  |  |  |
| プロポーザル参加申込書 | 様式3-1 | A4・縦 | 正1部 | Word | － |
| プロポーザル参加申込附属書類 | 様式3-2 | A4・縦 | 正1部 | Word | － |
| 担当者届 | 様式3-3 | A4・縦 | 正1部 | Word | － |
| 連合体の構成届 | 様式3-4 | A4・縦 | 正1部 | Word | － |
| 同種（類似）実績確認調書（工事） | 様式3-5-1 | A4・縦 | 正1部 | Word | － |
| 同種（類似）実績確認調書（運営） | 様式3-5-2 | A4・縦 | 正1部 | Word | － |
| 守秘義務の遵守に関する誓約書 | 様式3-6-1 | A4・縦 | 正1部 | Word | － |
| 貸与資料申込書 | 様式3-6-2 | A4・縦 | 正1部 | Word | － |
| **企画提案書等に関する提出書類** |  |  |  |  |  |
| 企画提案書等提出届 | 様式4-1 | A4・縦 | 正1部 | Word | － |
| 事業遂行能力 |  |  |  |  |  |
| 事業実施方針・体制 | 様式4-2 | A4・縦 | 正副各1部 | Word | 1 |
| 経営の安定性 | 様式4-3 | A4・縦 | 正副各1部 | Excel | － |
| 工事及び運営の実績 | 様式4-4 | A4・縦 | 正副各1部 | Word | － |
| リスク管理対応 | 様式4-5 | A4・縦 | 正副各1部 | Word | 1 |
| 事業計画 |  |  |  |  |  |
| 収支計画① | 様式4-6-1 | A4・縦 | 1部 | Word | 1 |
| 収支計画② | 様式4-6-2 |  |  |  |  |
| A.資金調達計画 | A4・縦 | 正副各1部 | Excel | － |
| B.初期投資計画 | A4・縦 | 正副各1部 | Excel | － |
| C.長期収支計画 | A3・横 | 正副各1部 | Excel | 1 |
| 実施スケジュール① | 様式4-7-1 | A4・縦 | 正副各1部 | Word | 1 |
| 実施スケジュール② | 様式4-7-2 | A3・横 | 正副各1部 | Excel | 1 |
| 実施スケジュール③ | 様式4-7-3 | A4・縦 | 正副各1部 | Word | － |
| 発電設備計画① | 様式4-8-1 | A4・縦 | 正副各1部 | Word | 2 |
| 発電設備計画② | 様式4-8-2 | A4・縦 | 正副各1部 | Word | － |
| 施工方法 | 様式4-9 | A4・縦 | 正副各1部 | Word | 1 |
| 維持管理運営方法 | 様式4-10 | A4・縦 | 正副各1部 | Word | 2 |
| 環境への配慮 | 様式4-11 | A4・縦 | 正副各1部 | Word | 1 |
| 地域振興等 |  |  |  |  |  |
| 地域振興等 | 様式4-12 | A4・縦 | 正副各1部 | Word | 5 |

第２ 提出書類の作成要領

１.様式集の取り扱いについて

尾原ダム水力発電施設設置・運営事業（以下、「本事業」という。）に係る提出書類の作成要領は、募集要項等によるとともに本書に従うこと。様式集で使用する用語の定義については、募集要項に準ずるものとする。

また、具体的な作成要領の多くは各様式の脚注部分等に記載しているため、当該記載にも十分に注意すること。

なお、提案者より提出された本事業の実施に関する企画提案書等一式は、当該提案者が特定された場合、本事業実施上の規定として適用される。

２.参加者等を特定できる記載の禁止について

（様式4-2）から（様式4-12）の副本には、提案者の事業者名等が特定できる表示は一切記載せず、事業者名については「代表事業者」「構成員A」「構成員B」等の匿名を使用すること。

３.提出書類の作成方法について

① 各様式に基づいて記載すること。特に使用ソフトの指示のない限り、Microsoft Word2016以上で対応可能なバージョンにより各自作成すること。

② 提出書類の作成にあたっては、その趣旨が十分に伝わるよう、具体的かつ簡潔な文書表現とすること。また、必要に応じて文書表現を補うため、着色や図表・イラスト等を採用してもかまわない。

③ 提出書類は、特段の定めがない限りA4判縦置きで作成すること。また、提出書類の左端はバインダー綴じのための余白を十分に設けること。

④ 図表、図面等を除き提出書類で使用する本文の文字の大きさは、10ポイント以上とすること。

⑤ 金額を記載する場合は、他に指示のない限り税抜きとし、1円未満の端数については、その端数金額を切り捨てること。

⑥ 各様式の記載内容に関連して、他の様式により詳細な内容を示している場合等は、その箇所を分かりやすく示すこと。

⑦ 各様式の枚数などは、「第1 提出書類」の表及び各様式の説明等に従うこと。

４.提出書類の体裁について

(１)プロポーザル参加申込に関する提出書類

1. (様式3-1)から(様式3-6)（（様式3-6）は貸与資料の提供を希望する場合のみ）に定められた様式に必要事項を記載の上、電子メールにファイル（ファイル形式は、PDFとする。）を添付し、「募集要項」の「9 問合せ及び各書類等の提出先」（以下、「提出先」という。）に提出すること。
2. 押印が必要な様式については、押印済の書面をスキャニングしてPDFファイル形式に電子化のうえ、提出すること。
3. 件名には、事業名称「尾原ダム水力発電施設設置・運営事業　参加の申込」と記載した上で送信すること。
4. 電子メールにて申込書を提出した後に、提出先に電話にて到着の確認を行うこと。

(２)企画提案書等に関する提出書類

1. (様式4-1)から(様式4-12)に必要事項を記載の上、電子メールにファイルを添付し、提出先に提出すること。
2. ファイル形式は、（様式4-3）、（様式4-6-2）、（様式4-7-2）についてはExcelデータで、その他はPDFデータ（押印が必要な様式については、押印済の書面をスキャニングしてPDF化すること）で提出すること。PDFデータは、スキャニングデータを除き、カット＆ペーストできるデータとすること。
3. Excelデータは計算式等を含むものとすること。
4. 提出データは正副の2種類についてフォルダを分けたうえで、全てをZIP形式により圧縮して提出すること。提出ファイルが10MBを超える場合は、提出先に電話にて対応の確認を行うこと。
5. 提案書には様式番号・通し番号を記載すること。
6. 件名には、事業名称「尾原ダム水力発電施設設置・運営事業　企画提案書等の提出」と記載した上で送信すること。
7. 電子メールにて企画提案書等を提出した後に、提出先に電話にて到着の確認を行うこと。

１.募集要項等に関する現地見学会に関する提出書類

（様式1）

令和　　年　　月　　日

募集要項等に関する現地見学申込書

「尾原ダム水力発電施設設置・運営事業」の募集要項等に関する現地見学への参加を申し込みます。

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| 参加者氏名 |  |
|  |

※定員は5名とし、本事業への参加を予定する者に限ります。グループ単位での応募も可としますが、その場合の定員も各応募者あたり5名とします。

なお、グループ単位で応募する場合には、上表を適宜追加してください。

※詳細の日程は後日、下記の連絡先に電子メールにて連絡いたします。

※出雲河川事務所への申込後、必ず電話により受信確認を行ってください。

※当日は、公表資料等を持参してください(当日の配布はありません)。

(担当者連絡先)※グループ単位で応募する場合は各社ごとに記載

所属部署 ：

役職名 ：

氏名 ：

電話番号 ：

E-mail ：

２.募集要項等に関する質問に係る提出書類

（様式2）

質問書

※ 別途公表するExcelファイルを利用すること

３.プロポーザル参加申込に関する提出書類

(様式3-1)

令和　　年　　月　　日

中国地方整備局

出雲河川事務所長　殿

プロポーザル参加申込書

応募者名

代表事業者 所在地

商号又は名称

代表者氏名 　　　 印

令和７年1月20日付で募集要項等の公表のありました「尾原ダム水力発電施設設置・運営事業」に関する公募に参加することを表明します。

なお、参加するにあたり、下記の事項について相違ないことを誓約します。

記

　　　　　・「募集要項」の4 参加資格要件に記載の要件を満たしていること。

　　　　　・提出する書類に虚偽又は不正がないこと。

以上

※応募者が複数の場合は、応募者名を連合体で決定のうえ記載するとともに、代表事業者が申請すること。

※最優秀提案者となった場合は、出雲河川事務所が指定する日までに参加資格確認書類を提出していただきます。

なお、提出できない場合や参加資格が確認できない場合は、無効となります。

(様式3-2)

令和　　年　　月　　日

中国地方整備局

出雲河川事務所長　殿

プロポーザル参加申込附属書類

応募者名

代表事業者 所在地

商号又は名称

代表者氏名 印

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 必要な参加資格要件（「募集要項」4） | 参加資格条件の有無 | 確認欄 |
| ア　技術者に関する要件 |  |  |
| イ　実績に関する要件 |  |  |
| ウ　会社更生法に関する要件 |  |  |
| エ　国土交通省発注工事等からの排除要請に関する要件 |  |  |
| オ　日本国内の事業拠点に関する要件 |  |  |
| カ　本事業の検討業務委託事業者に関する要件 |  |  |

＜添付資料＞

・会社概要書（パンフレット等）

※応募者が複数の場合は、全ての事業者の会社概要書を添付してください。

・企画提案書等の提出時までに、日本国内に本店または主たる事務所を設置する見込みが確認できる資料（参加申込時点において登記が完了していない国内事業者のみ）

※応募者が複数の場合は、応募者名を連合体で決定のうえ記載するとともに、代表事業者が申請すること。

※参加資格条件の有無の記入にあたっては、「募集要項」の４ 参加資格要件に記載された参加条件を十分確認のうえ参加資格条件を満たしている場合、応募者において○を記入してください。（確認欄は出雲河川事務所で記入。）

※ウ～カについては、「募集要項」の４（３）に記載のとおり、各要件に該当しない場合に〇を記入してください。

※参加資格の有無は、後日実施する参加資格の詳細な確認をもって確定します。

※申請期限日以降の申請書又は資料の差し替え及び再提出は認めません。

(様式3-3）

令和　　年　　月　　日

担当者届

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名（連合体の場合は代表者であること） |  |
| 所在地 |  |
| 担当部署名 |  |
| 担当者職氏名 |  |
| 電話（内線番号） |  |
| FAX |  |
| E-mail |  |

※本事業に関する担当者として1名を選任し、質疑等の窓口を一本化すること。

(様式3-4）

連合体の構成

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 代表事業者 | 事業者名 |  |
| 所在地 |  |
| 代表者名 |  |
| 本事業における役割 |  |
| 構成員① | 事業者名 |  |
| 所在地 |  |
| 代表者名 |  |
| 本事業における役割 |  |
| 構成員② | 事業者名 |  |
| 所在地 |  |
| 代表者名 |  |
| 本事業における役割 |  |
| 構成員③ | 事業者名 |  |
| 所在地 |  |
| 代表者名 |  |
| 本事業における役割 |  |

※記載欄が足りない場合は、本様式に当該欄を追加すること。

※本事業における役割は、次を参考に役割を明記してください。

　　①事業役割：中国地方整備局、出雲河川事務所との協定締結等諸手続き(対応窓口業務)を行い事業遂行の責を負うものとする。

　　②設計役割：設計に関する業務及び監理に関する業務を実施するものとする。

　　③建設役割：建設に関する業務を実施するものとする。

　　④管理役割：資金管理業務を実施するものとする。

　　⑤運用役割：運転、維持管理等を行い発電施設の稼働に対する一切の責めを負うものとする。

※本様式は、連合体による応募の場合に提出してください。

(様式3-5-1）

同種（類似）実績確認調書（工事）

事業者名

本事業での立場：代表事業者・その他構成員

同種（類似）事業の受注形態：単独・共同企業体

|  |  |
| --- | --- |
| 同種・類似の別 | 同種・類似 |
| 実績の内容 | 水力発電設備名 | 〇〇発電施設 |
| 所有者 |  |
| 所在地 | 〇〇県〇〇市 |
| ダム名※同種の場合 |  |
| 最大出力（kW） |  | 最大使用水量（㎥/ｓ） |  |
| 工期 |  |
| 設置者（所有者） |  | 運用者 |  |
| 工事概要 |  |

＜添付資料＞

・本様式に記載する実績を有していることを証明する書類

※本事業と同種または類似の事業実績（1事業の記載で良い）について、本様式を作成してください。

※なお、応募者が連合体である場合は、本様式の作成は、実績を有する事業者のうち1社分のみの記載としてください。

(様式3-5-2）

同種（類似）実績確認調書（運営）

事業者名

本事業での立場：代表事業者・その他構成員

同種（類似）事業の受注形態：単独・共同企業体

|  |  |
| --- | --- |
| 同種・類似の別 | 同種・類似 |
| 実績の内容 | 水力発電設備名 | 〇〇発電施設 |
| 所有者 |  |
| 所在地 | 〇〇県〇〇市 |
| ダム名※同種の場合 |  |
| 最大出力（kW） |  | 最大使用水量（㎥/ｓ） |  |
| 設置年 |  | 設置者（所有者） |  |
| 運用年数 |  | 運用者 |  |
| 運営概要 |  |

＜添付資料＞

・本様式に記載する実績を有していることを証明する書類

※本事業と同種または類似の事業実績（1事業の記載で良い）について、本様式を作成してください。

※なお、応募者が連合体である場合は、本様式の作成は、実績を有する事業者のうち1社分のみの記載としてください。

(様式3-6-1)

令和　　年　　月　　日

中国地方整備局

出雲河川事務所長　殿

守秘義務の遵守に関する誓約書

応募者名

代表事業者 所在地

商号又は名称

代表者氏名 　　　 印

令和７年1月20日付で募集要項等の公表のありました「尾原ダム水力発電施設設置・運営事業」の応募を検討することを目的（以下、「本目的」という。）として、募集要項に定められた貸与資料（以下、「守秘義務対象資料」という。）の貸与を受けることを希望するため、下記事項を遵守し、秘密を保持することを誓約します。

記

第１条（利用の目的）

１　当社は、本目的のためにのみ守秘義務対象資料の提供を受けるものであり、本目的以外の目的のために守秘義務対象資料を利用しません。

２　当社は、本目的を達するため必要な範囲及び方法で、当社が業務を委託する弁護士、公認会計士、税理士に対し、守秘義務対象資料の全部又は一部を開示することができるものとします。

３　当社は、本目的を達するため必要な範囲及び方法で、当社の関連会社（ここでいう関連会社とは当社が出資を受けている親会社、並びに当社の連結子会社及び当社の持分法適用会社を指します。）、協力会社（本事業に関し、当社と連合体を構成する構成員、業務の委託若しくは請負等を受ける者、協力会社になろうとする者を含む。以下同じ）、融資を行う金融機関、アドバイザー等（以下「第二次被開示者」と総称）に対し、守秘義務対象資料の全部又は一部を開示することができるものとします。

４　当社は、自らの責任において、前二項の定めにより守秘義務対象資料の全部又は一部の開示を受けた者に本誓約書に定める義務を遵守させるものとし、これらの者がかかる義務に違反した場合には、当社が本誓約書に違反したとみなされて責任を負うことを約束します。

５　当社は、守秘義務対象資料等の出雲河川事務所から提供される全ての資料は、参考のために提供されるものであり、出雲河川事務所はその内容の正確性について一切の責任を負わないことを承認します。

第２条（秘密の保持）

１　当社は、出雲河川事務所から提供を受けた守秘義務対象資料を秘密として保持するものとし、第三者に対し開示しません。但し、法律、命令、条例等（以下「法令等」といいます。）により開示が義務づけられる場合はこの限りではありません。

２　また、前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する情報については、本誓約書に定める守秘義務対象資料から除くものとします。

(1)　出雲河川事務所から提供を受けた時点で、当社が既に守秘義務を負うことなく保有していた情報

(2)　出雲河川事務所から提供を受けた時点で、既に公知又は公用となっている情報

(3)　出雲河川事務所から提供を受けた以降、公知又は公用となった情報

(4)　当社が出雲河川事務所からの提供とは無関係に取得又は開発した情報及び正当な権限を有する第三者から秘密保持義務を負うことなく適法に入手した情報

第３条（善管注意義務）

当社は、出雲河川事務所から提供を受けた守秘義務対象資料に含まれる情報が、出雲河川事務所又は当該情報の提供者の業務上重要な情報であり、これが第三者に開示された場合には、出雲河川事務所又は情報提供者の業務又は事業に重大な影響を与える可能性がある情報が含まれることを了解し、守秘義務対象資料を、善良な管理者としての注意をもって取り扱うことを約束します。

第４条（個人情報の取扱い）

出雲河川事務所から提供を受けた守秘義務対象資料のうち個人情報に該当するものについては、法令等により出雲河川事務所及び当社に認められる範囲内でのみ利用、保持し、かつ、法令等により出雲河川事務所及び当社に要求されるところに従い適切な管理を行うことを約束します。

第５条（損害賠償義務）

当社の本誓約書に違反する行為により守秘義務対象資料が漏洩した場合、当社は、それにより出雲河川事務所又は第三者に生じた損害を直接賠償することを約束します。

第６条（書類の破棄等）

１　受領した守秘義務対象資料は、企画提案書等の提出に至らなかった場合及び事業候補者として選定されなかった場合、すべて速やかに破棄することを約束します。なお、本誓約書に基づく守秘義務及びその他の義務は、守秘義務対象資料破棄後も存続するものとします。

２　受領した守秘義務対象資料について、その全部又は一部の複製を行った場合（磁気ディスクその他の媒体への記録を含みます。）、第1項に示す期限までにこれらを破棄又は消去することを約束します。但し、社内決裁資料に守秘義務対象資料に記載された情報が含まれ不可分一体となっている場合、及び、法令等により守秘義務対象資料に記載された情報を保持することが義務付けられている場合は、当社は当該資料・情報等を破棄等することなく、当社において適切に保管することを約束します。

第７条（準拠法、管轄）

１　本誓約書は日本法に従って解釈されるものとします。

２　当社は、本誓約書に関連する一切の紛争については、松江地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに合意します。

以上

※貸与資料の提供を希望する場合は、プロポーザル参加申込書等とともに本様式及び（様式3-6-2）を提出してください。

※応募者が複数の場合は、応募者名を連合体で決定のうえ記載するとともに、代表事業者が申請すること。

(様式3-6-2)

令和　　年　　月　　日

中国地方整備局

出雲河川事務所長　殿

貸与資料申込書

応募者名

代表事業者 所在地

商号又は名称

代表者氏名 　　　 印

※連絡先　担当者氏名

電話番号

E-mail

令和７年1月20日付で募集要項等の公表のありました「尾原ダム水力発電施設設置・運営事業」に係る貸与資料の提供を申し込みます。提供された貸与資料は、「尾原ダム水力発電施設設置・運営事業」に係る応募の検討以外の目的で使用しないことを誓約します。

以上

※貸与資料の提供を希望する場合は、プロポーザル参加申込書等とともに本様式及び（様式3-6-1）を提出してください。

※応募者が複数の場合は、応募者名を連合体で決定のうえ記載するとともに、代表事業者が申請すること。

※貸与資料は、本様式及び（様式3-6-1）を提出した応募者のうち、参加資格を有すると認められた者にのみ、後日メール等により提供します。

４. 企画提案書等に関する提出書類

(様式4-1)

令和　　年　　月　　日

中国地方整備局

出雲河川事務所長　殿

企画提案書等提出届

提案者名

代表事業者 所在地

商号又は名称

代表者氏名 印

令和７年1月20日付で募集要項等の公表のありました「尾原ダム水力発電施設設置・運営事業」に関して、企画提案書等を下記のとおり提出します。

なお、募集要項等に定められた資格要件及び事業条件を満たしていること並びに企画提案書等の記載内容について事実と相違ないことを誓約します。

記

1　企画提案書等提出届等に関する提出書類：正本1部（電子データ）

（様式4-1）

2　企画提案に関する提出書類：正本1部、副本1部（電子データ）

（様式4-2）から（様式4-12）

以上

※提案者名、代表事業者は様式3-1で申請した応募者名、代表事業者と同様とし、代表事業者が申請すること。

(様式4-2）

事業遂行能力＜事業実施方針・体制＞

|  |
| --- |
| 発電事業の実施方針及び実施体制について、以下の観点から記載してください。【1ページ以内】1. 事業に対して適切な実施方針、コンセプト等
2. 安定かつ円滑な事業推進が可能な実施体制の構築
 |

(様式4-3)

事業遂行能力＜経営の安定性＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 以下の説明に従い、経営成績及び財務状況について記載してください。【枚数制限なし】※ 様式の作成は、別途公表するExcelファイルを利用すること。指標の説明①

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 確認項目 | 指標 | 算出根拠 |
| 資金力 | ア 事業キャッシュフロー規模 | 事業損益－支払利息・割引料＋減価償却費 |
| イ 総キャッシュフロー規模 | 当期純損益－配当・賞与＋減価償却費 |
| 信用力 | ウ 経常損益 | 経常収支 |
| エ 自己資本 | 純資産の部合計 |
| 債務返済能力 | オ 利払能力 | (事業損益＋減価償却費)／支払利息・割引料 |
| カ 有利子負債比率 | 有利子負債／使用総資本 |

指標の説明②

|  |  |
| --- | --- |
| 事業利益 | 営業利益＋受取利息＋受取配当金 |
| 賞与 | 利益処分の中で行われる賞与 |
| 経常収支 | 経常利益 |
| 事業損益 | 事業利益 |
| 使用総資本 | 流動資産＋固定資産＋繰延資産＋割引譲渡手形 |

・ |

＜添付資料＞

・事業者単体の直近３事業年度の事業報告書、貸借対照表及び損益計算書、個別注記表、計算書類の附属明細書における有形固定資産及び無形固定資産の明細（連合体の場合は、代表事業者のみ提出してください。）

(様式4-4）

事業遂行能力＜工事及び運営の実績＞

|  |
| --- |
| これまでに運営した水力発電設備(同種・類似)について、記載してください。【枚数制限なし】  |

（工事）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 水力発電設備名 | 所在地 | ダム式 | ダム名 | 最大出力(kW) | 最大使用水量(㎥/s) | 工期 | 設置者（所有者） | 運用者 |
| Ex | 〇〇発電施設 | 〇〇県〇〇市 | 該当 | 〇〇 | 〇〇 | 〇〇 | S〇〇～S○○ | ㈱〇〇 | ㈱〇〇 |
| 1 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（運営）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 水力発電設備名 | 所在地 | ダム式 | ダム名 | 最大出力(kW) | 最大使用水量(㎥/s) | 設置年 | 設置者（所有者） | 運用年数(年) | 運用者 |
| Ex | 〇〇発電施設 | 〇〇県〇〇市 | 該当 | 〇〇 | 〇〇 | 〇〇 | S〇〇 | ㈱〇〇 | 〇〇 | ㈱〇〇 |
| 1 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

＜添付資料＞

・本様式に記載する実績を有していることを証明する書類

※行が足りない場合は、適宜追加してください。

※連合体の場合は該当する事業者の実績を記載してください。複数の事業者の実績を記載することも可能です。

(様式4-5)

事業遂行能力＜リスク管理対応＞

|  |
| --- |
| 本事業におけるリスク管理・対応策について、以下の観点から記載してください。【1ページ以内】1. 本事業の特性を踏まえた整備業務段階、運営維持管理業務段階における適切なリスク管理・対応策
 |

(様式4-6-1）

事業計画＜収支計画①＞

|  |
| --- |
| 発電事業の収支計画について、以下の観点から記載してください。【1ページ以内】1. 発電事業の収支計画の妥当性、具体性、実現性
2. 長期間、事業を実施するための計画
3. 収支計画との整合性
 |

(様式4-6-2）

事業計画＜収支計画②＞

※ 別途公表するExcelファイルを利用すること。

(様式4-7-1）

事業計画＜実施スケジュール①＞

|  |
| --- |
| 発電事業の実施スケジュールについて、以下の観点から記載してください。【1ページ以内】1. 事業期間、関係法令等の手続きなど、事業実施のスケジュールの妥当性
2. 収支計画との整合性
 |

(様式4-7-2）

事業計画＜実施スケジュール②＞

※ 別途公表するExcelファイルを利用すること。

(様式4-7-3）

事業計画＜実施スケジュール③＞

(法令等に基づく他機関との手続き)

|  |
| --- |
| 事業候補者が行う法令等に基づく他機関との手続きについて記載してください。【枚数制限なし】 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 関係法令等 | 所管先 | 国との調整の必要性 | 許認可等の内容、国との調整内容、対応予定 |
| Ex | 〇〇法、〇〇に関する協議/手続き |  | 有or無 |  |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |
| 6 |  |  |  |  |
| 7 |  |  |  |  |
| 8 |  |  |  |  |

(様式4-8-1）

事業計画＜発電設備計画①＞

|  |
| --- |
| 発電設備計画について、以下の観点から記載してください。【2ページ以内】1. ダム構造や管理設備の安全性に支障を生じさせない設備計画
2. 発電設備計画の妥当性
 |

＜添付資料＞

・発電施設の計画平面図、施設断面図（A3サイズ片面1枚）

※計画平面図には、既設放流管との分岐箇所を明示すること。

・減勢工導流壁等既設構造物を取り壊す場合、取り壊し範囲や取り壊し後の復旧状況が分かる図面を追加すること。

(様式4-8-2）

事業計画＜発電設備計画②＞

|  |
| --- |
| 発電設備の計画について、記載してください。【枚数制限なし】 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 数値 | 単位 | 算出式・根拠（出典元） |
| 使用水量 | 最大使用水量 |  | ㎥/s |  |
| 常時使用水量 |  | ㎥/s |  |
| 総落差 | 最大総落差 |  | m |  |
| 常時総落差 |  | m |  |
| 有効落差 | 最大有効落差 |  | m |  |
| 常時有効落差 |  | m |  |
| 理論水力 | 最大理論水力 |  | kW |  |
| 常時理論水力 |  | kW |  |
| 出力 | 最大出力 |  | kW |  |
| 常時出力 |  | kW |  |
| 年間可能発電電力量 |  | kWh |  |
| 費用 | 発電施設建設費用 |  | 円 |  |
| 年間維持経費 |  | 円 |  |

※発電施設建設費用は、様式4-6-2Bから記載してください。

※年間維持経費は、様式4-6-2Cから年間の平均維持経費を算出し、記載してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施設 | 型式 | 規模 | メーカー | 耐用年数 | 更新予定時期 |
| 水圧管路 |  |  |  |  |  |
| 入口弁 |  |  |  |  |  |
| 水車 |  |  |  |  |  |
| 発電機 |  |  |  |  |  |

(様式4-9）

事業計画＜施工方法＞

|  |
| --- |
| 発電設備の施工方法について、以下の観点から記載してください。【1ページ以内】1. ダム本体等の施設や管理運営に支障がない施工方法
2. その他、安全確保や品質向上、近隣関係者等への施工上の配慮等
 |

＜添付資料＞

・施工方法に関する提案内容の補足資料（A4サイズ片面5枚以内）

(様式4-10）

事業計画＜維持管理運営方法＞

|  |
| --- |
| 平常時及び緊急時の維持管理運営について、以下の観点から記載してください。【2ページ以内】1. ダムの運用を考慮した平常時・緊急時の管理体制（システム構成を含む）
2. 発電施設が事故等により停止した場合の対策
3. 長期に及ぶ発電事業を継続しうる保全・更新計画
 |

＜添付資料＞

・維持管理体制、システム構成等、維持管理方法に関する提案内容の補足資料（A4サイズ片面3枚以内）

(様式4-11)

事業計画＜環境への配慮＞

|  |
| --- |
| 事業期間中における環境への配慮について、以下の観点から記載してください。【1ページ以内】1. 尾原ダム周辺の自然環境特性や法規制等を踏まえた配慮
2. その他、工事、管理・運営それぞれの段階における環境への配慮
 |

(様式4-12)

地域振興等

|  |
| --- |
| 地域経済への寄与について、以下の観点から記載してください。【5ページ以内】1. 地域資金の活用、地域企業・人材の活用・育成
2. ダム周辺の地域振興に係る提案
3. 再生可能エネルギーの活用促進に係る提案
4. 災害等非常時における発電設備を活かした地域やダムへの貢献
 |